

本のぽけっと

2023

5・6年生に
おすすめする
新しい本
発行：市川市中央図書館

崖の下の魔法使い



913
ヨ

吉野万理子／作 宮尾和孝／絵
がっけん
学研プラス (2021. 9)

六年生の森未希は、転校してきた学校で同級生に案内され、崖の下にある『おもいで質屋』を訪れた。そこは、ふしぎな魔法使いさんが、子どもの「もういらない」「あずけたい」思い出をあずかる店だった。でも、一度あずけた思い出をとり返せるのは二十歳までだという。半信半疑の未希も思い出をあずけてみることにした。どうせなら、イヤな思い出をあずけてしまえばいいのだ。



世界の市場



E
デ

おいしい!たのしい!24のまちでお買いもの

マリヤ・バーハレワ／文 アンナ・デスニツカヤ／絵
おかねやみさと かわでしよぼうしんしゃ
岡根谷美里／訳 河出書房新社 (2022. 5)

市場は、人間が物の売り買いを始めた大昔からあって、今でも世界じゅうの人びとにとって、生活に欠かせない大事な場所です。

水上の市場や全長1kmにわたって店が並ぶ市場、250年前の建物を使っている屋内市場など、本の中で世界12カ国、24の市場を探検してみましょう。

市場の見どころのほかに、市場に行く時の持ち物やよく売られている物、地元の子どものおすすめのおやつものについて、その国の人びとのくらしが見えてきます。



火星のライオン

933
ホ

ジェニファー・L.ホルム／作

もりうちすみこ／訳 ほるぷ出版 (2022. 1)

時は2091年。火星にはいろいろな国の入植者が生活している。ぼくはベル、火星の地下のアメリカ入植地で、大人6人とネコと子ども5人で暮らしている。地球の年齢でいうと11歳、でもここでは5歳で最年少だ。建物の外に出ることは禁止されているけれど、ここでの生活は快適で気に入っている。

ところがある日、大人たちが全員原因不明の病気

にかかってしまった。地球からの支援物資は8ヶ月後にしか届かない。そこでぼくたちは、きまりをやぶって子どもだけで他国の入植地に助けを求めに行くことにした。



池の水なぜぬくの?

外来種を探すだけではない“ほんとうの理由”

安斉俊／著・絵 勝呂尚之／監修

くもん出版 (2021. 2)

481
ア

池の水をぬいて、水の中の生き物を探すがちかごろ話題になっています。でもそれは人間や生き物のためになることなのでしょうか？

水の中の生き物を学び、現場を知る著者が、池の水をぬき生き物のことを調べる“ほんとうの理由”をたくさんのイラストと写真で教えてくれる本です。



ベサニーと屋根裏の秘密 1

ジャック・メギット・フィリップス／著
 橋本恵／訳 イザベル・フォラス／絵
 静山社 (2021.5)



933
メ
1

エベニーザー・ツィーザーはもうすぐ五百十二歳の誕生日をむかえようとしているが、見た目はせいぜい二十歳の青年にしか見えない。それは、屋根裏に住むビーストにいろいろな物を食べさせたほうびに毎年不老薬をもらっているからだ。しかし、ビーストは人間の子どもを食べさせないと今年の不老薬はやらないと言う。困りはてたエベニーザーは児童養護施設でトラブルばかり引き起こす問題児のベサニーを連れて帰ることにした。
 続きは3巻まででています。



世界にほこる和紙 和紙のよさと作り方

増田勝彦／監修 金の星社 (2021.2)

585
ワ

和紙ってなんでしょう。和紙とは、日本の植物のせんいを使い、人の手でいねいに作られた紙のことで、1400年以上もの間、各地で受け継がれてきた日本の伝統工芸品です。和紙は破れにくく丈夫で1000年も長持ちします。この本では、ふだんわたしたちが使っている紙(洋紙)とはちがう、和紙の特ちょうや作り方などを、写真と共にしょうかいしています。
 シリーズは他にも『和紙の美しさと歴史』『伝統工芸のよさを伝えよう』があります。



913
ア

ぼくらのスクープ

赤羽じゅんこ／著 講談社 (2021.8)



新聞記者にあこがれる五年生の井田敦也は、パソコンがとくいな「魔王」こと堤奏太と新聞係になって学級新聞を作ることにした。

ところが、みんながはっと驚くような記事のせたい敦也と、紙面を見栄えよくレイアウトすることにこだわる魔王は意見が食いちがいがい、なかなか次号の記事の内容が決まらない。

そこで目についたのは、学級新聞に書いてほしい記事や新聞の感想を入れてもらう意見箱。今まで意見も感想もきたためしがないけどと思いながら開けてみると、青いメモが入っていた。



海べをはしる人車鉄道

東海道線のいま、むかし

横溝英一／文・絵 福音館書店 (2021.3)



東海道線は、日本の東と西をむすぶもっとも重要な路線です。でも昔は、現在のようには海ぞいを通る路線ではありませんでした。熱海までの鉄道を作るためには、海ぞいの、けわしい山道を通り抜けていかなければなりません。少しでも便利に行き来できるよう、たくさんの人たちが難工事に

いどみ続け、今の路線ができました。

人力で押す人車鉄道の成り立ちを中心に、土地と道と人のつながりをわかりやすく教えてください。



2021年1月以降に出版されたおすすめの本です。市川市の図書館でかりることができます。

中央図書館 平田図書室 自動車図書館 行徳図書館 信篤図書館 南行徳図書館 市川駅南口図書館